

令和4年度第2次補正
探究的学習関連サービス等利活用促進事業費補助金

探究的な学び支援 補助金2023

効果報告レポート

【事業者名】

株式会社キタイエ

【サービス名称】

アート思考を用いた、自己と社会をつなげる探究学習ワーク

【サービスの機能分類】

区分A-1 メインサービス

2024年1月



従来の探究学習では実現されてこなかった「自己探究」を中心として、 子供たちの「やりたい」を引き出し、社会と接続していくプログラム

サービスの特徴		活用場面、サポート内容	
プログラムの内容	<ul style="list-style-type: none"> ①アート思考を用いた自己探究 ②社会および進路の調査探究 ③プロジェクト型学習の推進や伴走支援 	活用場面	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の、進路選択や日々の勉学への主体性を引き出したい 進路選択の納得度を高めたい等
サービスの特徴	<ul style="list-style-type: none"> 子供達の志や強みや理想の未来をアート思考ワークショップで可視化すること →従来の探究学習の課題であった「子供達のやらされ感」を解決 →子供達が強いモチベーションで社会探究・進路探究を行うことができる 	サポート内容	<ul style="list-style-type: none"> ファシリテーターおよびメンター数名を派遣し実施

解決・改善したい導入先学校等教育機関の
児童・生徒・教職員が抱える課題



探究学習や教科学習における「子供達のやらされ感」

- ・ 生徒が主体的に進路選択ができていない。
また故に、学習意欲が上がらない



自己探究・社会探究のアプローチがない

- ・ 教師としては、生徒のモチベーションを引き出せる
探究授業を実施するスキル・知見・経験が不足

サービスが果たす役割

“心からやりたいこと”を
見つけて、将来の解像度
や目的意識を高めること
で、生徒の主体性・学習
意欲を向上させる

■ 探究的な学び支援補助金における活用場面

課題をどのように解決したか

総合的な学習/探究の時間で、出張授業を15コマ分実施

① アート思考を用いた自己探究

- ・ 将来やりたいことや、学びたいことを発見・発表。（ファシリテーターやメンターがチーム単位でサポート）
- 心からやりたいことを言語化。将来の解像度を高め進路選択の主体性が向上

② 社会および進路の調査探究

- ・ 生徒が見つけたやりたいこと・学びたいことを基に、就職先や進学先について調べ学習を実施、発表
- 進路への解像度が高まり、目的意識が明確になることによって、日々の学習意欲が向上

③ プロジェクト型学習の推進や伴走支援

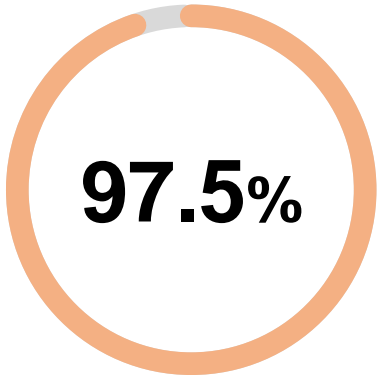
- ・ やりたいことや進路について、より理解度を深めるためのアクションの策定・実行（個別支援）



	学校等教育機関数	学校等設置者数
中学校	3	3
高等学校	6	6

【進路選択の変化】

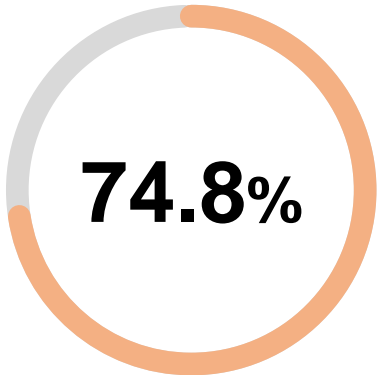
授業を通じて進路選択の状況が好転した人※2...



- ▼詳細
- ・自己理解が深まった：66%
 - ・進路の幅や選択肢が広がった：52%等

【学習意欲の変化】

普段の勉強や受験勉強への意欲が上がった人※3...



- ▼コメント抜粋
- ・やりたいことをかなえるために頑張ろうと思えた
 - ・好きなことについてもっと知りたいと感じた等

※1. 追手門高校へのアンケート結果 (n=202)を基に集計
 ※2. 問「授業を通じて進路選択にどのような変化がありましたか？」(複数選択)にて、ポジティブな項目に✓を入れた人数割合
 ※3. 問「普段の勉強や受験勉強への意欲はどう変わったか？」にて、意欲が上がった人

課題

従来の進路指導とのギャップによる、一部、探究学習の意義に疑問を持つ先生からのハレーションリスク

学校や生徒によって進度のばらつきが大きい
(学校種別、偏差値、家庭環境、etc…)

解決策

生徒向けだけでなく、教師向けの研修および啓蒙活動を強化すること。
学校内に浸透させていくためのガイドラインの策定も有効である可能性。

教科書のような形で、学年別・レベル別に学習ステップを体系化していくこと。
学校によっては、通期で時間をかけて実施したり、学校独自の探究授業スケジュールに合わせてカスタマイズできるようにすることが重要ではないか。



高校1年・男性

講義がとても楽しく、将来の解像度が上がった。



高校1年・男性

将来のことについて、現実逃避するのではなく、しっかりと向き合うべきだと思った。考えると不安になることも多いけれど将来自分がどうしたいか、どのようなものになりたいかをはっきり決めることで今勉強してる意味を見出すことができると思った。



高校1年・女性

今回の授業を通して、自分がうまく言語化できずに心の中で思っていたことが少しだけ明確になった気がする。これをきっかけに将来についてさらに深めていきたいと考えた。



A高校

生徒を主体的にするとはどういうことかを、リアリティを伴って知ることができました。



B中学校

普段は絶対に自分の夢を話すことをしないような子たちが、自分のやりたいことを自分の言葉で話してくれて、感動した



C高校

自分たちではなかなか進路を調べきれない子たちが、自分のやりたいことで進路を見つけることができた。（四條暁）

会社名 株式会社キタイエ

代表者 喜多恒介

設立年月日 2015年3月31日

資本金 500万円

事業内容 ①学校サポート事業（出張授業、教員研修、探究プログラム開発〈システム・教科書〉）
②キャリア合宿事業

問い合わせ kitaie.finance@kitaie.com